

令和6年度青森県小児在宅支援センターの 取組状況等について

令和6年10月3日
青森県小児在宅支援センター

1

1 青森県小児在宅支援センター運営事業

目的

医療的ケアを要する子どもやその家族が、県内どこに住んでいても安心して生活ができ、充実した医療、福祉、保育、教育等を受けられる環境を整備するため、医療機関からの在宅移行支援や学校・保育園・福祉事業所等受入支援等に関する県内支援機関の相談・支援、医療的ケア児とその家族の相談・支援及び情報提供を行うほか、支援機関の人材育成等を実施し、県内の医療的ケア児支援体制の充実発展を目指す。

なお、青森県小児在宅支援センターは、「**医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律**」で示す医療的ケア児支援センターに位置付ける。

組織体制

青森県立中央病院に委託 5名

医師※	2名
看護師※	2名
相談支援専門員※	1名（重複あり）
事務員	1名

（※県医療的ケア児等コーディネーター 計4名）

役割

① 相談支援

ア) 支援機関への相談支援（間接支援）

- ・ コーディネーター等の相談支援
- ・ 支援機関等へ助言・スーパーバイズ
- ・ 医療機関からの在宅移行支援
- ・ 学校・保育園・福祉事業所等受入支援
- ・ 訪問看護ステーションへの実地支援
- ・ 成人期への移行支援

イ) 家族への相談支援（直接支援）

- ・ 家族等の相談・支援（電話相談・訪問支援）
- ・ 医療的ケア児支援の情報提供・情報発信

ウ) 市町村訪問支援

② 人材育成

ア) 小児在宅サポーター勉強会

イ) コーディネーターフォローアップ研修会

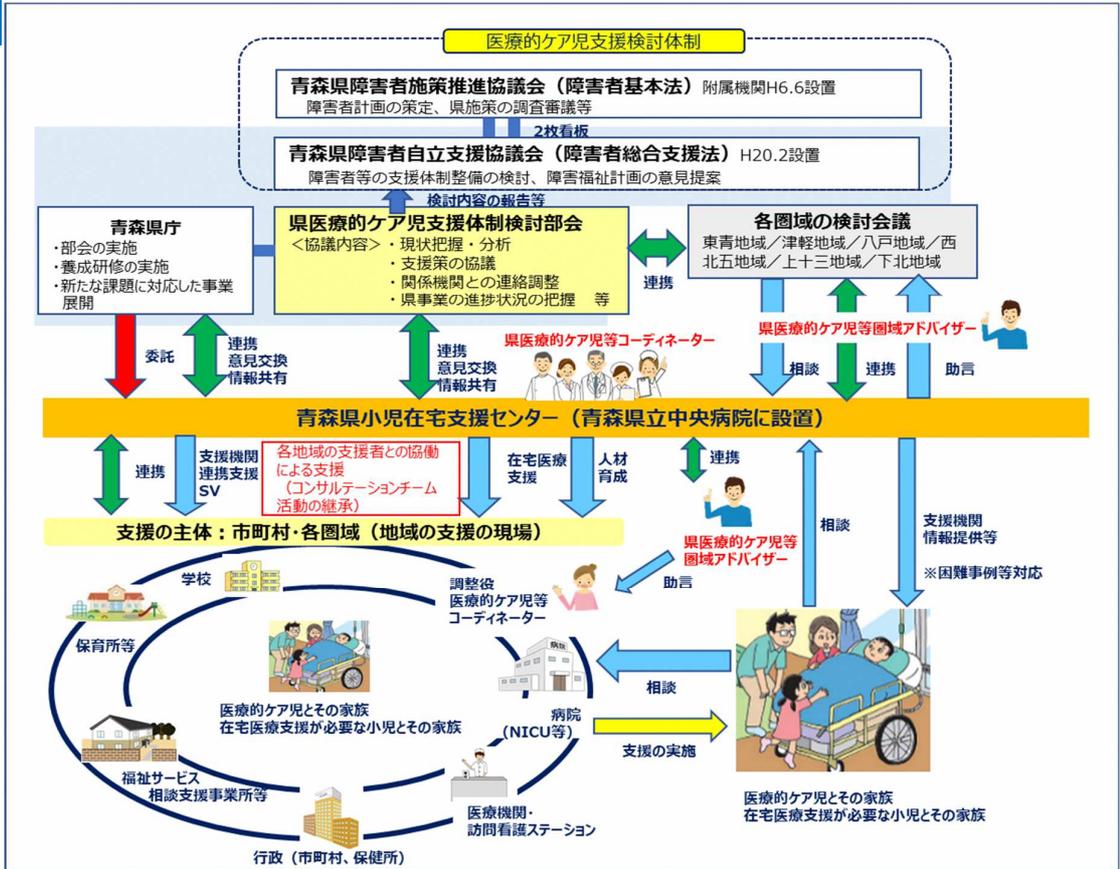
③ 調査・分析、情報発信

医療的ケア児等事業所等受入状況調査

2

1 青森県小児在宅支援センター運営事業

支援体制



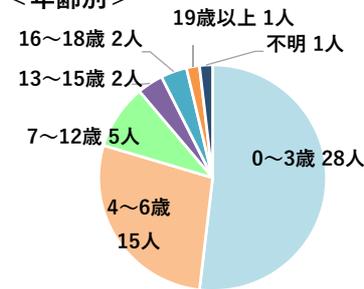
3

①相談支援 ア) 支援機関への相談支援 イ) 家族への相談支援

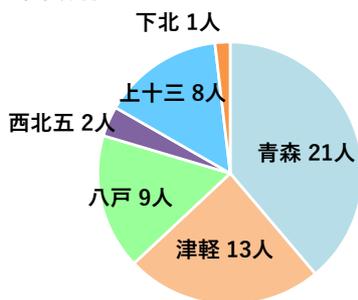
令和4年度実績

実支援人数 54人

<年齢別>

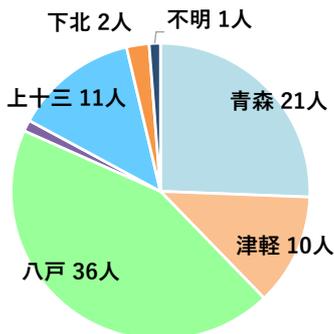
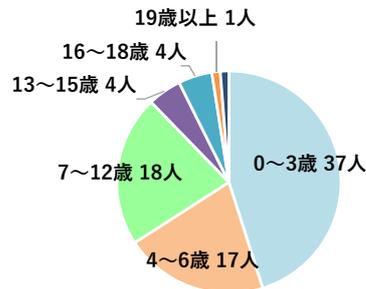


<圏域別>



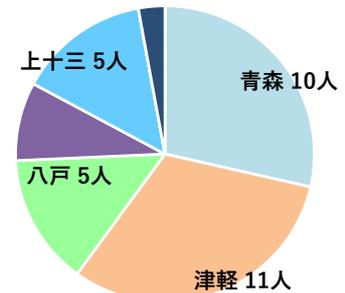
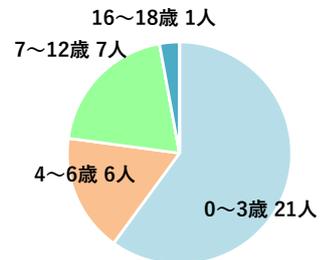
令和5年実績

実支援人数 82人



令和6年実績(4~8月)

実支援人数 35人



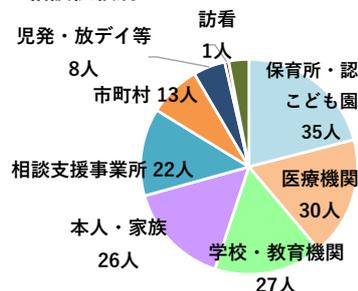
4

①相談支援 ア) 支援機関への相談支援 イ) 家族への相談支援

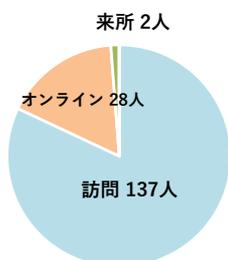
令和4年度実績

延支援人数 167人

<相談依頼別>



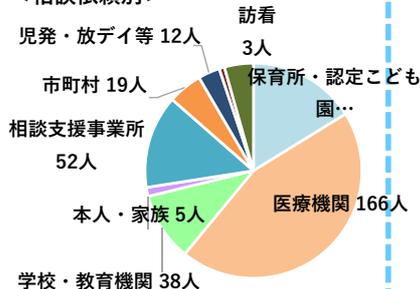
<相談対応方法別>



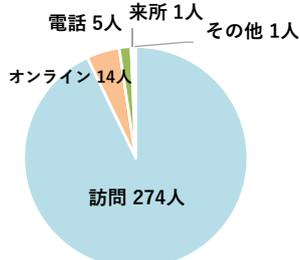
令和5年度実績

延支援人数 295人

<相談依頼別>



<相談対応方法別>



令和6年度実績(4~8月)

延支援人数 91人

<相談依頼別>



<相談対応方法別>



5

①相談支援 ア) 支援機関への相談支援 イ) 家族への相談支援

令和4年度実績

令和5年度実績

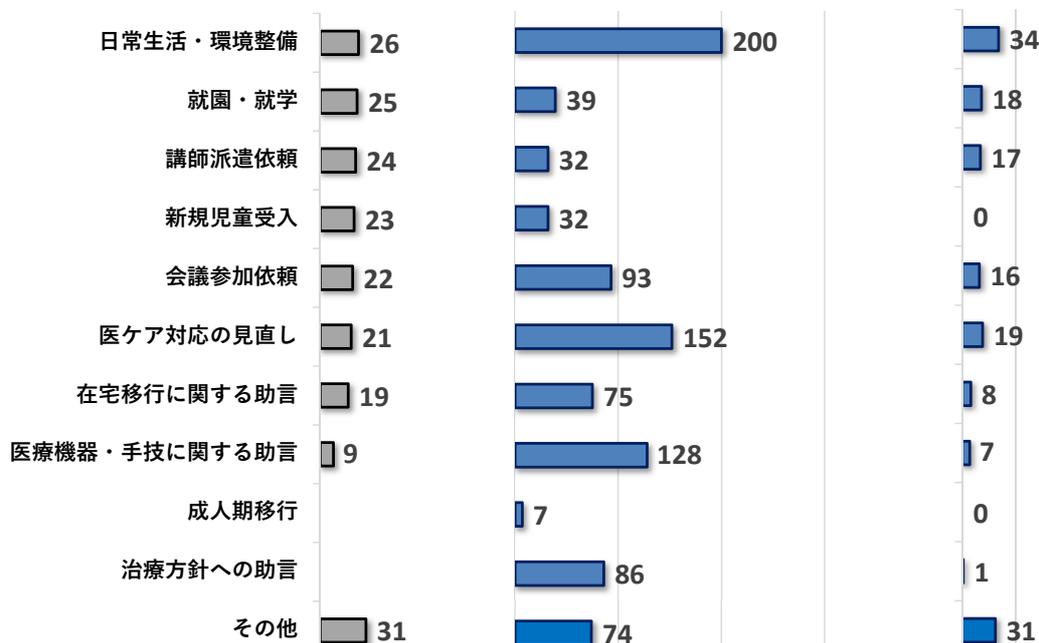
令和6年度実績(4~8月)

延支援件数

200件

371件

151件



6

②人材育成

ア) 小児在宅サポーター勉強会

関係機関等の連携や医療的ケア児支援の知識の習得を目指した医療的ケア児支援に従事する支援者を対象とした研修

回次	開催日時	開催場所	参加人数	研修内容(テーマ、講師等)
1	令和6年5月21日 (火) 18:00~	オンライン	63	八戸市医療的ケア児等コーディネーター配置業務について
2	令和6年6月18日 (火) 18:00~	オンライン	108	弘前市での個別避難計画作成と訓練の実施
3	令和6年7月23日 (火) 18:00~	オンライン	78	医療的ケア児の就学支援 訪問開始から小学校入学までの切れ目ない支援体制づくりに向けた機関との連携について
4	令和6年9月3日 (火) 18:00~	オンライン	93	北東北 医療的ケア児支援センターminiシンポジウム
5	令和6年10月22日 (火) 18:00~	オンライン	予定	青森県内 医療的ケア関連イベント開催報告会
6	令和6年11月19日 (火) 18:00~	オンライン	予定	青森県の医療型短期入所の現状~「介護老人保健施設による医療型短期入所の取り組み
7	令和6年12月17日 (火) 18:00~	オンライン	予定	圏域アドバイザー企画(未定)
8	令和7年1月28日 (火) 18:00~	オンライン	予定	子どものリハビリ
9	令和7年3月4日 (火) 18:00~	オンライン	予定	経管栄養・栄養管理について

7

②人材育成

イ) 小児在宅医療実技講習会

関係機関等の連携や医療的ケア児支援の知識の習得を目指した医療的ケア児支援に従事する支援者を対象とした研修

第17回小児在宅医療実技講習会

【日時】2024年6月30日(日) 9:30~16:45

【場所】リンクステーションホール青森(青森市堤町1丁目4番1号)

【対象】小児在宅医療に興味をお持ちの医療関係者

【募集人数】40名

【申込締切】2024年5月31日(金)

【参加費】6,000円(テキスト、昼食代込み)

9:30~9:35 開会の挨拶 日本小児科学会 担当理事

9:35~10:20 講義:医療的ケア児支援センターと地域における支援体制構築 小山耕太郎、大力聡美 (岩手県医療的ケア児支援センター相談窓口)

10:20~11:05 講義:小児在宅医療と生活の実際 田中総一郎(あおぞら診療所ほっこり仙台)

11:05~11:15 休憩

11:15~12:00 講義:在宅人工呼吸管理の実際 星野陸夫(神奈川県立こども医療センター)

12:00~12:45 講義:非侵襲人工呼吸管理の実際 石川悠加(国立病院機構北海道医療センター)

12:45~13:30 お昼休み

13:30~14:50 実習:在宅人工呼吸器、非侵襲人工呼吸器、排痰補助装置

14:50~15:00 休憩

15:00~16:30 講義:小児の経管栄養・胃瘻・気管切開の内科的管理・外科的管理 伊藤裕也(青森県立中央病院) 佐藤智行(八戸市立市民病院)

16:30~16:40 修了証授与 日本小児科学会 担当理事

16:40~16:45 閉会の挨拶 網塚貴介(青森県立中央病院)

【主催】日本小児科学会
【後援】青森県、青森県医師会、弘前大学小児科、日本小児科学会青森地方会、青森ソーシャルサポート、青森県立中央病院



8

③情報発信

ア) 青森県医療的ケア児支援シンポジウム

本県における医療的ケア児支援の現状と課題に関して広く共有することを目的としたシンポジウム

2024.9.7(土) 13:30-17:00
受付13:00~

場 所 青森新都市病院 青森市石江3丁目1番地
※新青森駅徒歩5分 駐車場有

参加者 青森県内外の小児在宅支援に関わる方、
医療的ケア児・ご家族、どなたでも
ご参加いただけます

参加費無料 定員200名

お申込みはこちら またはQRコードから
<https://x.gd/AJSEw>

申込期間: 2024年8月30日

13:30 開会・オープニング

13:50~ 実務報告

「行政とコーディネーターが行う連携した就園支援」
八戸市医療的ケア児等コーディネーター
合同会社Cuore・Luce 管理者 木村 いち子 様

「1人1人に適した教育環境を目指した就学支援」
青森市教育委員会事務局指導課 教育支援室 土崎 純子 様

「訪問看護ステーションが行う通学支援」
(一社) 青森県訪問看護ステーション連絡協議会 副会長
訪問看護ステーションえがお 管理者 南 輝美 様

「人工呼吸器使用児が通学できるまで」
青森県立浪岡養護学校 臨時講師 西沢 久美子 様

「介護老人保健施設による短期入所の取り組み」
介護老人保健施設 湖水荘 事務部長 山形 博明 様

「医療的ケア児の支援における行政の役割」
十和田市健康福祉部生活福祉課 福祉係 係長 小笠原 尚子 様

16:10~ シンポジウム
ファシリテーター 青森県小児在宅支援センター センター長 柳塚 貴介

17:00 閉会

お問合せ先: 青森県小児在宅支援センター <http://aomori-kodomo.jp>
☎ 017-752-9678 | zaitaku_shien1@med.pref.aomori.jp

バギーでの参加
OK
小休憩・おむつ
交換スペースあり

青森県の医療的ケア児の未来を考える
支援法から3年の成果と課題

- 保育** 「行政とコーディネーターが行う連携した就園支援」
八戸市医療的ケア児等コーディネーター
合同会社Cuore・Luce 管理者 木村 いち子 様
- 就学** 「1人1人に適した教育環境を目指した就学支援」
青森市教育委員会事務局指導課 教育支援室 土崎 純子 様
- 教育** 「訪問看護ステーションが行う通学支援」
(一社) 青森県訪問看護ステーション連絡協議会 副会長
訪問看護ステーションえがお 管理者 南 輝美 様
- 教育** 「人工呼吸器使用児が通学できるまで」
青森県立浪岡養護学校 臨時講師 西沢 久美子 様
- 短期入所** 「介護老人保健施設による短期入所の取り組み」
介護老人保健施設 湖水荘 事務部長 山形 博明 様
- 行政** 「医療的ケア児の支援における行政の役割」
十和田市健康福祉部生活福祉課 福祉係 係長 小笠原 尚子 様



①圏域アドバイザー配置連携強化事業

目的

医療的ケア児とその家族が安心して在宅で生活できるよう、小児在宅支援センターと協働のもと、圏域内を調整しコーディネーターを支援する医療的ケア児等圏域アドバイザーを設置し、圏域内の支援体制を整備する。

圏域アドバイザーの役割

経験の浅いコーディネーターの支援・助言、圏域協議会への助言、小児在宅支援センターと協働による圏域調整・地域支援

事業概要

①圏域アドバイザーの個別支援

医療的ケア児等コーディネーターや市町村等から依頼を受け、小児在宅支援センターと協働の上、支援を行う。

②圏域別勉強会

圏域アドバイザーと連携の上、圏域の課題を踏まえた勉強会を開催する。

③取組事例集の作成

各圏域での取組事例を県内に波及させるため、取組事例集を作成し関係機関に配付する。

④圏域アドバイザー情報交換会

圏域アドバイザー等を対象に、各圏域の取組や事例を共有する。

圏域アドバイザー個別支援の実績

	R4	R5	R6 (4-8月)
コーディネーターへの支援・助言	10	19	5
圏域内のネットワークづくり	3	14	2
災害対策に関する助言	3	7	3
個別ケースへの支援	1	6	9
その他	0	9	10
計	17	55	29



青森県医療的ケア児等 圏域アドバイザーとは？

圏域アドバイザーは、県が県内各圏域に配置するもので、主に2つの役割を担います。また、青森県小児在宅支援センターに寄せられた相談のうち、圏域アドバイザーの関与が必要な相談は、センターと圏域アドバイザーが連携しながら対応します。

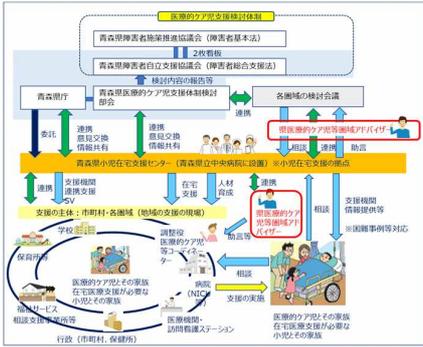
アドバイザーとしての役割

- 医療的ケア児等コーディネーターや相談支援専門員等の支援・助言
- 圏域協議会運営の助言等

コンサルタントとしての役割

- 小児在宅支援センターと協働による地域支援、地域診断
- 社会資源の開発等

青森県医療的ケア児支援体制



青森県医療的ケア児等圏域アドバイザーのご紹介

青森圏域	西北五圏域	成田 豊	(有) 大裕 相談支援事業所ホットミルク 【管理者・主任相談支援専門員】
津軽圏域		蝦名 美穂	(福) 七峰会 七峰会総合福祉相談支援センター ピープ 【管理者・主任相談支援専門員】
八戸圏域		清水 博己	(特非) 夢 ポンテ 【主任相談支援専門員】
上十三圏域		小泉 美智子	(福) 楽晴会 療育・障がい者相談センターボイス 【相談支援専門員】
下北圏域		野口 真紀子	(福) みちのく福祉会 相談支援事業所はれっと 【相談支援専門員・課長】

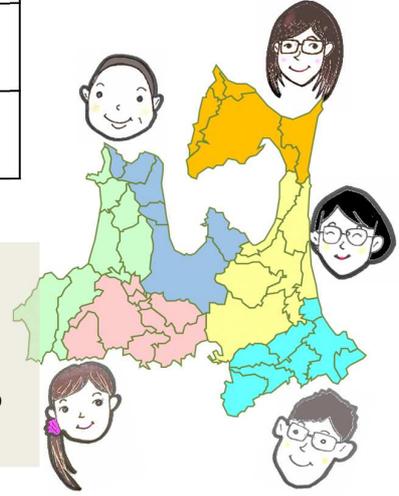
青森県医療的ケア児等 圏域アドバイザーを ご活用ください

受付窓口

青森県小児在宅支援センター

☎ 017-752-9678

✉ zaitaku_shien1@med.pref.aomori.jp



災害対策や就学の検討として、コーディネーターの相談役として・・・ご活用ください！